

宇部市環境教育事業実施計画表(2024年度実績)

基本 目標	分類	事業名	事業概要	2024年度実績	担当課
環境先進都市うべを担 う人材を育成します	人材育成	環境教育プログラム	現状のカリキュラムとのマッチングを図りながら、より効果的な環境教育の実施方法を検証する。成果として、他校でも実践可能なプログラムを整備する。	・東岐波小学校、西岐波小学校、岬小学校、見初小学校、琴芝小学校、神原小学校、新川小学校、鶴ノ島小学校、藤山小学校、厚南小学校、原小学校、厚東小学校、二俣瀬小学校、小野小学校、常盤小学校、小羽山小学校、西宇部小学校、川上小学校、常盤中学校において実施(延べ参加者2,543名)	環境政策課
		環境教育指導者講習会	小中学校の教員及び環境学習に携わる民間の指導者を対象に教え方のスキルアップを目的とした講習会を開催する。	・日 時:8月5日 15:00～16:00 方法:オンライン ・参加者:30人(小中学校教職員、環境関連団体、市職員) ・講師:東京学芸大学 環境教育研究センター 教授 吉富 友恭 氏 ・テーマ:水循環教材「水のおはなし」の解説と教育現場における活用事例の紹介	環境政策課
		ショートムービーコンテスト	市内の学校(中学校、高等学校、高等専門学校、大学、専門学校)の生徒、学生を対象に、地球温暖化対策をテーマとする動画コンテストを開催する。	○ショートムービーコンテスト ・コンテスト エントリー(5月～)、応募締切(9月)、応募作品 27作品(4個人、23グループ、6校) ・セレモニー(審査結果発表会、環境講演会) 開催日:11月16日 場所:宇部市多世代ふれあいセンター	環境政策課
		せかい！動物かんきょう会議	子どもたちが将来に渡り、SDGs行動を実践するために、動物の立場に立って、あらためて環境問題などについて考えるプログラムを実施する。また、外国の子どもたちと交流をすることで、異文化を知り、世界の様々な問題について考える契機とする。	○教室プログラム 参加者:672人 参加校 小学校7校:小羽山小学校、黒石小学校、新川小学校、東岐波小学校、恩田小学校、岬小学校、万倉小学校 中学校1校:常盤中学校 ○動物園プログラム 9月28日 ときわ動物園 参加者:8人 ○ワールドカフェシナマ 10月6日、12月7日、2月1日 宇部市立図書館 参加者:合計39人 (旧:映画対話プログラム) ○かんきょうフェスタ 1月26日 ときわ公園湖水ホール 参加者:56人 (旧:全体会議プログラム) ○インストラクター養成講座 7月15日、10月13日 参加者:合計23人	連携共創推進課
環境教育の機会と場を 拡充します	募集型講座	親と子の水辺の教室	厚東川で水生生物を採取、分類し、指標生物の状況から水質を判定する。	・開催日:8月24日(9:00～11:00) 参加者:20人 場所:二俣瀬桜づつみ公園 ・内容:水生生物による水のきれいさ調査	環境政策課
		自然学習会	生き物観察等を通じた自然環境の学習会	○田んぼの教室 ・開催日:6月16日(15:00～16:00)参加者:50名 場所:原地区の水田周辺 ・内容:田んぼ周辺での昆虫、魚類等の採集・観察と田んぼの恵みについて考える学習会	環境政策課
		こどもエコ教室	学びと遊びが融合したプログラムにより、楽しみながら、自然と人にやさしい生活や地球環境への関心を子どもたちに持ってもらう。 (例)ネイチャーゲーム、廃材を再利用した道具作り、牛乳パックで帽子作り など	○夏休みこどもエコ教室「自然エネルギーの活用と工作教室～環境にやさしいランタン作り」 ・開催日:8月3日 14:00～16:00 ・場所:宇部市立図書館 2階講座室 ・参加者:11家族(保護者11人、児童13人) ・講師:バナソニック株式会社 ○第2回こどもエコ教室「みんなで環境問題について考えよう～燃料電池と天然ガス」 ・開催日:12月15日 13:00～13:45、14:15～15:00 ・場所:宇部市立図書館 2階講座室 ・参加者:保護者8名、小学生9名 ・講師:山口合同ガス株式会社宇部支店	環境政策課
		3Rエコクッキング	「食材を無駄なく使う節約料理でごみを減らす」ことをテーマとした料理教室を開催する。	・親子エコクッキング教室 開催日:R6/8/5(月) 参加者:13名 会場:ここと宇部店横組合員集会所 ・エコクッキング教室 開催日:R7/1/16(木) 参加者:19名 会場:宇部市保健センター	廃棄物対策課
		エコクッキング講座	男性の家事・育児・介護参加促進等を目的とした啓発イベントにおいて、ごみを減らす調理や買物方法などを学ぶ「エコクッキング講座」を併せて開催する。	・実績なし	人権・男女共同参画推進課
		植物に関わる自然科学・環境講座	植物や自然科学・環境に係る環境学習プログラムのワークショップを開催する。	・各種団体からの事前申込による環境学習プログラムを実施(29回、参加者:1,745名) ・山口大学と連携した環境教育をテーマにしたワークショップを開催	ときわ公園企画課

宇部市環境教育事業実施計画表(2024年度実績)

基本 目標	分類	事業名	事業概要	2024年度実績	担当課
環境教育の機会と場を 拡充します		水源保全体験	厚東川上流域の秋吉台家族旅行村において、水源地域の森林保全作業を体験し、その重要性を学習する。	12月8日開催(参加者27名)	水道局
	出張型講座	環境出前講座	地球温暖化対策や生物多様性保全等の地球規模の環境問題、世界と日本の比較、本市の取組について紹介する。	・テーマ「27 知っちゃる？宇部方式」 ・テーマ「28 迫りくる温暖化 地球からのSOS 今私たちにできること」 ・テーマ「29 自然と共に、生きものと友に」 ・対象: 4団体163人	環境政策課
		省エネ環境教育プログラム	小・中学校や学童保育等からの要請に応じ、講師を派遣して、省エネ・環境教育を行う。	・小中学校: 4回、学童保育: 11回、その他団体5回の計20回実施 ・参加者: 734名	環境政策課
		3R講座	ごみの現状について学習できる出前講座やごみの分別説明を含む3R施策などの講習会を開催する。	・3R講座(ごみ分別を含む)を28回開催(参加者: 892名) ・段ボールコンポスト講習会を14回開催(参加者: 301名)	廃棄物対策課
		ごみ問題に関する環境学習 (小学校)	ごみ収集、分別、ごみ問題について、ごみ収集車や分別ゲーム・リサイコロなどを用いた体験学習を行う。	・出前授業を小学校20校で計52回実施(延べ参加者: 2,955名)	廃棄物対策課
	普及啓発	段ボールコンポスト普及・促進事業	段ボールコンポストの実物展示、取組方法説明、相談受付を行う。	・講習会(2回)参加者: 30名(※3R講座の段ボールコンポスト講習会14回301名の内数) ・地域のふれあいまつりで実物展示、取組方法説明(3回) 西宇部ふれあいまつり10/20(日)、宇部まつり11/3(日)、琴芝ふれあいまつり11/10(日)	廃棄物対策課
		食品ロス削減	食品ロス削減を啓発するためのパネルの展示・イベントを行う。	・パネル展示 地産地消フェア(10/3～6) 会場: フジグラン宇部 ・パネル展示 食品ロス削減啓発(10/15～20) 会場: フジグラン宇部 ・イベント 食品ロス削減啓発(10/20) 総参加者: 200名 会場: フジグラン宇部	廃棄物対策課
		森林保全活動事業	森林の役割や森づくりの大切さ、それを支える林業の必要性を理解してもらうため、地域の森林・林業関係者を指導者として里山教室を開催する。	5月6日に宇部市八十八夜お茶まつり会場であるアクトビレッジおの・木工室で開催。 参加人数: 6人	農林整備課
		地域の低炭素化普及促進セミナー・シンポジウムの開催	再生可能エネルギーの活用と低炭素化の普及啓発活動(セミナー・シンポジウム等)を実施する。	再エネパネル展及び普及啓発動画再生 ・省エネ相談窓口及び街頭キャンペーン実施 6月7日 フジグラン宇部 10月14日スポーツコミッションフェスタ 11月3日宇部まつり ・「デコ活」フェスタ in Library を宇部市立図書館12月15日	環境政策課
		みずいく	小学校の授業や保護者会で水道事業の講座を開催するほか、イベントで水道水の試飲ブースを設置し、水道水のおいしさをPRする。	・講座の実施: 東岐波・西岐波・岬・見初・神原・新川・鶴ノ島・上宇部・原・厚東・二俣瀬・小野・西宇部・川上・黒石・船木の各小学校 ・参加者: 749名	水道局
		まちなか環境学習館での環境学習支援	環境に関する情報を発信し、環境団体の活動を支援する。また、環境に関する相談に対応する体制を整備し、環境学習の拠点施設として学習支援を図る。	・宇部市環境ポータルサイト「うべっくる」の管理 ・ブログ: 投稿件数75件 ・Facebook: 投稿件数93件 ・x: 投稿件数102件 ・銀天エコプラザ通信(毎月発行、発行部数650部/月)	環境政策課
		ごみ処理施設の見学受入れ	市民団体スタッフや職員による案内、DVDを使った講義により、焼却場、リサイクルプラザの仕組みをわかりやすく解説する。	・見学者: 小学4年生、自治会等から27団体 ・人数: 1,298人	環境保全センター施設課
		アクトビレッジおのでの自然体験型環境学習	「アクトビレッジおの」の施設と地域の自然を活かしたネイチャーゲームやフィッシング、茶摘み・クラフト・カヌー体験等を通して環境学習を実施する。	・市内の小学校に対し、「アクトビレッジおの」で環境学習を実施 ・体験児童数: 1,205名	北部地域振興課

宇部市環境教育事業実施計画表(2024年度実績)

基本目標	分類	事業名	事業概要	2024年度実績	担当課
環境教育の機会と場を 拡充します	拠点活用	モンスタでの企画展示 動物園での体験学習	動物、生命、自然等多様なテーマの企画を入れ替えながら、学びのサイクルを循環させる。	【モンスタでの企画展示】 ・飼育の日/パネル展示【4月20日～5月6日】 ・第6回ときわ動物園写真コンテスト展【11月9日～11月24日】 ・干支展～巳～【12月14日～1月26日】ほか 【ワークショップ】 ・アル/バカの毛、鳥の羽ストラップづくりなどのワークショップを実施 【観察会】 ・野鳥観察会【5月11日、12月14日】 ・ホテル観察会【6月1日】 ・昆虫観察会【7月27日】 ・水生生物観察会【10/12】 【学校・団体等学習プログラム(ガイドは除く)】 ・46団体約2400名に実施 ・キャリア教育等出前授業(園長、飼育員) 【ガイド】 ・園長とさんぽ 毎月第2、4日曜日 ・おはよう！動物ガイド 毎月第1、3日曜日 ・飼育員ガイド 毎日	ときわ公園企画課、 常盤動物園協会
		下水道施設見学の受入れ	下水道施設の説明や見学により、施設の役割と汚水をきれいにするまでの行程を学んでもらう。	市内小学4年生(3校)を社会見学で113名受け入れ その他、23団体、170名受け入れ 今後も継続して見学を受け入れ、下水道事業への理解を深めてもらう	下水道施設課
		広瀬浄水場見学の受入れ	浄水場施設の見学を通して、水道水ができるまでの行程を理解してもらう。	・市内小学校4年生 見学者数 1,098名 ・個人、学校、市民団体や海外研修生等 8名 合計 1,106名	水道局
		新庁舎1期棟見学の受入れ	新庁舎の見学者に、新庁舎における環境負荷低減への取り組み(導入した技術・設備など)について、パンフレットや啓発用モニターを活用して紹介することで、省エネ・省CO2化の普及啓発に取り組む。	・7件、計185人に見学の受入れ及び啓発活動を実施	新庁舎建設課 財産管理課
協働の推進体制を構築 します	普及啓発	環境月間・環境美化活動	環境月間である6月に、啓発パネルの展示や市内の清掃活動を実施する。	・宇部市立図書館、学びの森くすのき、ゆめタウン宇部店で啓発パネルを展示、宇部市立図書館と学びの森くすのきでは、貸し出し可能な関連図書も併せて展示 ・市職員による庁舎周辺の清掃活動を実施 参加者約200人 (いずれも環境月間の6月)	環境政策課
		ポイ捨て防止等の街頭啓発活動	ポイ捨ての禁止、ペットの糞の処理についての啓発活動を地域との協働により実施。	・環境衛生連合会各支部と合同でふん放置禁止啓発を11回、ポイ捨て禁止啓発を31回実施	環境政策課
		国民運動「デコ活」の推進	地球温暖化対策のための国民運動「デコ活」を推進し、一人でも多くの人に活動の輪を広げられるよう普及啓発に取り組む。	・省エネ相談窓口及び街頭キャンペーン実施 6月7日 フジグラン宇部 10月14日スポーツコミッションフェスタ 11月3日宇部まつり ・「デコ活」フェスタ in Library を宇部市立図書館12月15日	環境政策課
		ESDうべ推進協議会	市民が環境問題を理解し、持続可能な社会づくりのために行動できるよう導く体制を整えることを目的とする。学校教育への支援や環境学習指導者の育成において連携を図る。	・持続可能な社会づくりのためにESD研修会を開催 (開催日:1月26日)	環境政策課
		宇部コンビナート省エネ・温室効果ガス 削減研究協議会	産学官の連携による宇部市の臨海企業群の地球温暖化対策の推進を協議する。	○講演会 7月29日 参加者30人 ・演題「マツダのカーボンニュートラル取り組みと地域連携について」 ○研修会 11月18日 参加者50人 ・演題1:「カーボンニュートラルに向けた政策の動向について」 ・演題2:「六呂見事業所改善プロジェクトによる蒸気と電気の省エネ推進」 ・演題3:「虎ノ門ヒルズエリアにおける省エネ・電気需要最適化への取組」	環境政策課

宇部市環境教育事業実施計画表(2024年度実績)

基本 目標	分類	事業名	事業概要	2024年度実績	担当課
協働の推進体制を構築 します	協働取組	生物多様性市民会議	生物多様性に関する情報発信を行うとともに、多様な立場の方々に保全活動への参画を促す場づくりとして市民会議を開催する。	○カブトムシから考える多様性 ・開催日:10月6日　・場所:総合福祉会館 大ホール ・講師:山口大学大学院創成科学研究科 准教授 小島 渉 氏　・参加者:55人	環境政策課
		生物多様性事業者研修会	市内の事業所等に対して、自然共生サイトに登録されている企業の取組みや、市内環境団体等の取組みを紹介することで、生物多様性保全の意識向上等を図り、自然との共生に取組む企業等の増につなげる。	○プログラム ・花王株式会社和歌山工場 「歴史と環境を未来につなぐ生物多様性工場への取り組み」 ・株式会社テクノ中部環境技術センター 「臨海工業地域のビル屋上に設置した極小ビオトープの効果とは」 ・里山ビオトープニ俣瀬ふれあいの会取組紹介 ・開催日:2月7日　・場所:オンライン　・参加者:54人	環境政策課
		子育て支援リユース事業	子供服、絵本を回収し、リユースフェアで希望者に譲渡する。	・子ども服、絵本のリユースフェアの開催(9回) ・譲渡数:子ども服 13,612枚、絵本:3,848冊 ・延べ942組来場	廃棄物対策課
		子育てグッズ・子ども用スポーツグッズ リユース事業	子育てグッズを回収し、おもちゃ等の子育てグッズや小・中学生向けのスポーツグッズをリユース広場等で希望者に譲渡する。また、学生服・学用品・ベビーベッドは、事前予約制で希望者に随時譲渡する。	・子育てグッズリユース広場の開催(5回) ・子ども用スポーツグッズリユース広場の開催(1回、開催日:10月14日) ・学生服、学用品、ベッド譲渡(常設) ・譲渡数:子育てグッズ:2,294個、学生服・学用品:999個、スポーツグッズ209個 ・延べ1,220組来場	廃棄物対策課